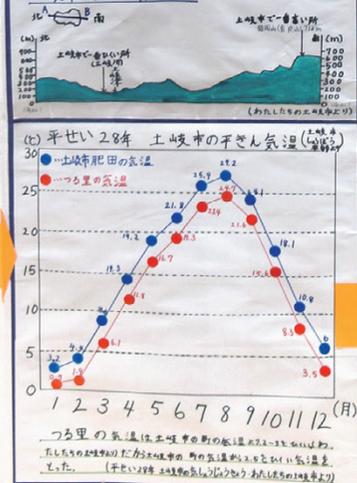
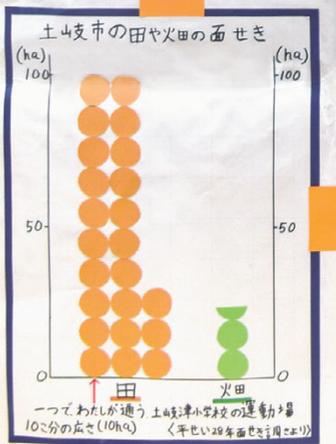


きゅう食の食ざいは、
どこで作られているのかな？

どうき
5月にきゅう食センターの後藤さんが学校に来て話してくれました。夏休みにおかしばかり食べないでバランスのよい食事をしようというお話でした。話を聞いて、いつも食べているきゅう食にはたさんの野菜が使われている。元気にせむちわたしたちのためによい事が分かりました。
その様子が6月号広はうどきにのりました。言記事を書くときゅう食の食ざいを地元土岐の人が作っている事が分かりました。
だからどこでどんな野菜が作られているのか言聞べようと思いました。



きゅう食に おいている人	食ざいの名前
大竹 (AT)さん	日吉みそ
N (N)さん	じゃがいも・白さい
NS (NS)さん	じゃがいも・むきニンニク・バターナッツ
I (I)さん	じゃがいも・むきニンニク・大根・玉ねぎ・とうがんと白さい
M (M)さん	じゃがいも・バターナッツ・白さい・ねぎ・大根
C (C)さん	白さい・ブロッコリー
K (K)さん	ハチミツ
N (N)さん	じゃがいも・むきニンニク・玉ねぎ・ねぎ・とうがんと大根・ヤーコン・しょうが
T (T)さん	トマト
O (O)さん	じゃがいも・バターナッツ・玉ねぎ・ヤーコン・しょうが
A (A)さん	トマト
水野 (水野)さん	小松菜・ほうれん草・ねぎ・チンゲン菜
A (A)さん	じゃがいも・むきニンニク・バターナッツ・玉ねぎ・ねぎ・とうがんと白さい・ヤーコン・大根・ステーキ
長江 (長江)さん	じゃがいも・玉ねぎ・ねぎ・白さい・大根
田中 (田中)さん	じゃがいも・玉ねぎ・米
佐分利 (佐分利)さん	しいたけ



まとめ
きゅう食の食ざいは奥や肥田曾木つる里で作られている事が分かりました。とくにつる里では、多く作られていました。それは土地がたかくせんあるからで、そして、他の地区とくらべて、土地が高気温がひくいため、甘くておいしい野菜や米がとれるからです。

作っている人はみんなきゅう食の子どもが元氣になてほしいと、いろいろな工夫を凝らして、おいしい作物を作っているのだ。たしものてきあてて、元氣になりにてほしい。

きゅう食の食ざいは、 どこで作られているのかな？

岐阜県 土岐市立土岐津小学校 4年 内海 沙彩

給食センターの方が、学校で土岐市産の食ざいを
使ってえいようバランスのよい給食を作っている話
をして下さったことをきっかけに地図を作りました。

私は、給食センター・市役所・農家の方の所へ
取ざいに行きました。農家の人は、おいしい野菜を
子どもたちに食べさせてあげたいというねがいから、
農薬をできるだけ使わないように、草取りをするな

ど、日々、ど力をしていました。そして、つる里地
いきでは、気こうを生かして、野菜を甘くしていま
しました。

地図作りを通して、給食にかかわっている人達は、
私たちのけんこうを考えて作ってくれる事が分かり
ました。だから、見てくれた人にもものこさず給食を
食べてほしいです。

岐阜県 土岐市立土岐津小学校 後藤 文江

はじめに：岐阜県^{とぎ}土岐市は、県の南東部に位置する
山林が多く緑豊かな町です。市の北部には伊勢湾に
流れ込む庄内川の上流部にあたる土岐川が流れ、そ
のまわりの平野を利用して住宅や商工業が発達して
います。一方、市の南部は愛知県境。標高430～600
m程の台地があります。

沙彩さんは、3年生の社会科や総合的な学習の町
探検で、給食センターを探検しました。また、栄養
教諭に授業をしてもらい給食ができるまでのことを
聞くうちに、自分たちが毎日食べている給食には、
たくさんの野菜が使われていることや、できるだけ
地元産のものを使おうとしていることを知りました。
そして、地元の人たちがつくっている野菜には土岐
市の子供たちへの願いが込められていることに気が
つきました。

作品について：夏休みに、沙彩さんの取材と探検が
始まりました。沙彩さんの思いに寄り添われたご両

親の協力を得て、給食センターや市役所、市内の農
家さんに詳しく取材に行きました。

こうして集めたたくさんの資料を、土岐市の気候
や土地のようすと照らし合わせ、一枚の大きな地図
に書き込んでいきました。

土地の高さできれいに色分けされた地図に野菜の
生産地を示し、取材のようすを写真と文章でまとめ
ました。また、市内の断面図や2地区の平均気温の
グラフなどを用いて、野菜がつくられている地域の
特長と甘くておいしい野菜やお米ができるわけをま
とめていました。

おわりに：取材活動をしていて、農家の人たちとた
くさんの話をし、苦労や願いが聞けたことが何より
も嬉しかったそうです。「水野さんから小松菜の苗
をもらったよ。今家で育てているよ。」「私、野菜が
好き。」と夏休みが終わった9月に弾ける笑顔で話
してくれました。

先取り！

新学習指導要領 How to 白地図まとめ

安全マップをつくろう



奈良教育大学 教授 岩本 廣美

小学校社会科の新学習指導要領第3学年の内容(3)では、「見学・調査」を通して「地域の安全を守る働き」について学習します。近年は、地域において児童が日常生活で自分の身を自分で守る必要性が高まってきていますので、きわめて切実な内容です。ここでは、児童が地域の調査をした結果を「安全マップ」にまとめる活動を取りあげ、地域の何に着眼したらよいか、指導上どのようなことに留意すべきか、について具体的に述べます。

地域の安全にかかわる着眼点

地域の安全は、自動車などから身を守ることと、不審者から身を守ることの二つに分けてとらえることができます。

交通面では、国内の一般的市街地の場合を想定すると、歩道、横断歩道、信号、ガードレール、カーブミラーなどに着眼できます。

歩道を例にしますと、道路に歩道のある場合は片側か両側か、ガードレールの有無などに着眼できます。ほかにも、横断歩道での信号の有無、信号がない交差点でのカーブミラーの有無など安全にかかわるさまざまな面があります。調査には、ある場合だけでなく、ない場合にも着眼していく視点が求められます。

不審者にかかわる面では、児童が地域で危険を感じた場合に安全を確保できる場所と、昼間でも危険な場所の両面に着眼していく必要があります。日本の市街地は、諸外国に比べて治安がよいとされており、児童だけで登下校する場合も普通に見られます。しかし、それは、危険を回避できる場所や危険な場所への認識が伴っていることが前提です。

危険に陥ったときに回避できる場所には、

「こども110番の家」^{注)} 指定の民家のほか、営業中の商店、病院、郵便局などがあります。ただし、商店には平日に定休日のある場合もあり、一律にとらえることはできません。

危険な場所は、児童が入りやすくて見えにくい場所です。樹木や生垣の多い市街地内の人通りの少ない道、管理人のいない駐車場などがこれに相当します。

安全マップ作成における指導上の留意点

安全マップ作成は、次の1～4の過程を踏むのが一般的です。

- 1 調査する範囲とテーマの設定
- 2 地域での調査と地図等への記録
- 3 教室での安全マップ作成
- 4 発表

これらは、グループで取り組むことが適切です。調査時や地図作成時に児童が意見を交換し合う過程が大切だからです。

1 テーマ設定は、児童の判断を尊重しながらも、全体の調整も必要なため指導者が主体になるべきでしょう。2 地域調査は、グループの分散実施の場合、調査活動自体が交通面で危険にさらされることになるため、保護者や地域のボランティア団体に協力を呼びかけるなど工夫が求められます。3 の安全マップづくりは、地図サイズの選択がポイントです。模造紙の使用は多くの時間を要しますが、達成感は大きく、発表の際も効果的です。A3サイズですと作業時間は短縮されますが、達成感や発表時の効果は大きくありません。

右ページでは、実例を通して、安全マップ作成における指導上の留意点をより具体的に述べます。

注) 地域によって名称は異なります。

■ここでは、現地での調査活動と教室で安全マップを作成する活動で、準備や手順などについて述べます。まず地図の準備です。児童が徒歩で調査する場合、地図の縮尺は、すべての道路が記載されている2,500分の1以上が適当です。こうした地図は、市役所などで入手できますが、インターネットを利用して、Googleマップや地理院地図などから印刷することもよいでしょう。調査時に児童の手に持たせる地図は、B5またはA4サイズが適当です。その際、現地で目標になるめだつものにあらかじめ指導者が印をつけるなど、地図を読みやすくする工夫をするとよいでしょう。次に調査では、児童が目で見ても安全か危険かを判断し、現地で地図に記録をすることになります。また、デジタルカメラを各グループに1台持たせ、撮影をするとよいでしょう。ここで大切なことは、現地ではそのつどグループで話し合い、安全か危険か、グループを構成する児童全員の判断ができるだけ一致した結果を記録していくことです。

■作品例



■調査結果をもとに、模造紙に安全マップを表す活動は、

- ① 道路を描く
- ② 安全な場所と危険な場所を記入し、写真を貼る
- ③ 説明を付ける

という手順を進めます。

①の段階では、現地調査で使った地図を見ながら、鉛筆で道路を薄く描きます。また、現地で目標になるめだつものも記入します。3学年児童がこのような作業をすると、地図はどうしても歪みますが、位置関係が正しければ、マジックペンなどで濃く描く段階に進みましょう。

②では、安全な場所は緑シール(または緑線)、危険な場所は赤シール(または赤線)という凡例を地図のすみに設けたうえで、調査結果を道路地図上に表していきます。また、指導者が印刷した写真を貼り付けていきます。

③では、説明を加えれば完成です。緑の箇所には店などを、赤の箇所には危険な理由を記入しましょう。タイトルやグループ構成員の名前も書くとよいでしょう。なお、3学年の段階では縮尺の概念は難解ですので、無理にスケールを記入する必要はありませんが、「かんたんものさし」として地図の下に記入できるとよいでしょう。

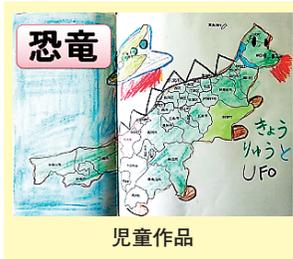
3・4年 わたしの地図活用

都道府県の地図をかく
～「ニーガ君」で新潟県の市を覚える～

新潟県 佐渡市立相川小学校 松本真一郎

1 はじめに

千葉県先生から「千葉県の市は『チーバくん』で学習しますよ」と聞いたことがある。「チーバくんの舌は『浦安市』、目玉は『印西市』、お腹は『木更津市』と。キャラクターの形と照らし合わせることで県内の市町村の位置をとってもイメージしやすくなり、わかりやすくなる。そこで私は「新潟県でもキャラクターで学習したいなあ」と考えた。児童の約9割が新潟県のイメージとしてあげる恐竜。



児童作品

それをもとにしてにいがたの『ニーガ君』を考えた。そして誰でもかける『ニーガ君』とそれをを用いた地図学習の授業化を進めた。

2 授業のようす

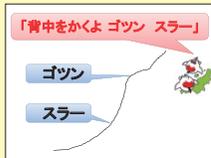
誰でもかける『ニーガ君』にするには、「♪絵かき歌」が最適である。左下のようなスライドを見せながら絵かき歌でニーガ君をかいていった。



「練習だからね。うまくかけなくてもいいよ。では、まずスライドを見てみてね」絵かき歌を歌いながら8枚のスライドを見せる。

次に教師が黒板にスライドに合わせて絵をかく。

- ① 「背中をかくよ ゴツン スラー♪」
- ② 「頭をかいて 鼻をブクッ♪」
- ③ 「前足ピース♪」
- ④ 「後ろ足ポコッ♪」
- ⑤ 「しっぽをつけて♪」
- ⑥ 「島二つ♪」
- ⑦ 「ニーガ君のできあがり♪」



スライド2 ①

最後にスライドに合わせて、児童とかがいていく。

「ニーガ君に色を塗ってもいいですか」という児童の声がしたので、

「いいよ」と答えた。初めてかいたにしてはどの児童も上手にかけた。

①スライド、②教師、③一緒にかく、という3段階でかいていったことが、どの児童にもかけた要因のようだ。ここで『楽しく学ぶ小学生の地図帳』（以下、地図帳）を活用する。

「それでは、ニーガ君がかけたところで、地図帳遊びをするよ。先生が言う市をp.10で見つけてね。見つけたら手をあげるよ。早く見つけたら隣の人に教えてあげてね」

「1問目。ニーガ君の首にある、村上市」「首でしょ。えーと、あ、あった！ ハイ！ ○○さん、ここだよ」

「2問目。ニーガ君のしっぽの先っぽ、糸魚川市」「ニーガ君のしっぽでしょ。あった！ 先っぽは簡単」「僕もすぐにわかったよ」

こんなようすでニーガ君を利用しながら地図を使って、市の位置を確認させることができた。

3 授業の効果

「先生、家で何回か『ニーガ君』をかいたよ」とか、「先生、自主学習で『ニーガ君』をかいてきたよ」という児童が現れた。『ニーガ君』をかく活動が大変楽しかったようだ。

その後、毎時間、地図帳遊びを授業開始の5分間行った。すると、5～6回行くとどの児童も5秒以内で新潟県の各市を地図上で指さすことができるようになった。年度末のころには1～2秒でできるようになった。

絵かき歌を歌い、楽しく『ニーガ君』をかくことで、児童たちは地図が大好きになった。ほかの都道府県でも、「絵かき歌」をつくってみたいら、きっと楽しい授業ができるにちがいないと思う。



児童作品

4年 わたしの地図活用

都道府県指導をアクティブに ～スライドとミニテストを用いて～

新潟大学教育学部附属新潟小学校 椎井慎太郎

1 はじめに

「4年生は47都道府県をすべて覚えます」
「漢字で書かないと〇はもらえませんよ」
「宿題や自主学習で、すべて覚えましょう」

都道府県を覚えさせようとするとき、私たち教師は児童に暗記を強いる働きかけをしてしまいがちである。その結果、暗記が苦手な児童ほど学習意欲がなくなっていく。

47もある都道府県を指導する際、極端な暗記学習にならないようにしたい。そのとき大切にしたいポイントは、ステップを踏んだ指導と変化のある繰り返しである。

2 ステップを踏んだ指導

ステップを踏むとは、児童が、**都道府県の名前**→**位置**→**漢字表記**の順に覚えることができるように配慮することである。こうすることで児童は、スモールステップで都道府県を認識し、覚えることができるようになる。

3 変化のある繰り返し

変化のある繰り返しとは、以下の四つの働きかけを織り交ぜることである。

- ①スライドを使った働きかけ
→児童は**名前や位置を見ながら**覚える
- ②ミニテストを使った働きかけ
→児童は**漢字表記を書きながら**覚える
- ③**都道府県かるた**を使った働きかけ
→児童は**友達と共に、楽しみながら**覚える
- ④**面白クイズ**を使った働きかけ
→児童は**チャレンジしながら**覚える

紙面の都合上、①と②について紹介する。

①では、パワーポイントの機能を活用して、北

中部地方



①スライド
中部地方

クイズ例
自動車で
有名な⑨の
県は？

海道・東北地方→関東地方→中部地方→・・・と地域を区切りながら、一問一答のクイズ形式で児童に出題していく。はじめは地図帳を開かせ、ヒントにさせる。児童はスライドと地図帳を見比べながら、「先生、わかったよ!」と勢いよく手をあげて発表する。かける時間は、授業の導入3分間のみ。2学期から継続して取り組めば、3学期の終わりごろにはほぼ全員が何も見ないで47都道府県の名前と位置を覚えるようになる。

②は、**名前と位置**をだいたい覚えた児童に、**漢字表記**を身につけさせることが主目的である。47都道府県をひたすら書き込むプリントを与えるのではなく、①のスライドと対応させて、地域ごとに区切ったミニテストを作成し、取り組ませる。児童は名前と位置を理解しているので、漢字表記にのみ気をつけながら覚えるだけである。また、地域ごとのミニテストのため、合格の達成感を複数回味わうことができる。

4 おわりに

ステップを踏んだ指導と変化のある繰り返しを意識して指導をすることで、児童は、飽きずに47都道府県の名前と位置、漢字表記を覚えることができる。「先生、昼休みに都道府県かるたをしてもいい?」と、休み時間を使って動き始めたらしめたものである。

③都道府県かるたのようす
読み札の例 (㊦)シヒカリ
日本の米どころ新潟県

● p.6「ニーガ君 絵かき歌」、p.7「都道府県スライド」、**注目!**「ミニテスト」は、弊社、指導者専用サイトに掲載しております。ぜひご活用ください。

5年 わたしの地図活用

国語での地図活用
「大造じいさんとガン」

鹿児島県公立小学校教諭

1 はじめに

国語科で地図帳の活用は、関係ないと感じることがあると思うが、地図帳の活用場面は、意外とたくさんある。

例えば、第4学年の「白いぼうし」では、夏みかんの産地がどこなのかを調べたり、作者の出身地を調べたりすることで、児童はどのような場所で作品がつけられていたのか、想像することで教材に対するイメージをふくらませることができる。また、俳句や短歌などで出てくる地名を調べることで、その情景を想像する手助けとなる。

そこで今回、第5学年「大造じいさんとガン」の単元において、地図帳を活用した授業の展開を提案したい。

2 単元計画例 (7時間)

時間	学習内容
1	物語の設定や魅力を考える。
2	「残雪」の行動と「大造じいさん」の心情を読み取る。
3	情景を表す表現から「大造じいさん」の心情を読み取る。
4	「大造じいさん」の魅力をまとめ、発表の練習をする。
5	「大造じいさん」の魅力をまとめ、発表の練習をする。
6	「大造じいさん」の魅力をまとめ、発表の練習をする。
7	「大造じいさん」の魅力について発表会をする。

この単元の目標は、「すぐれた表現に着目して、物語の魅力を伝え合おう」である。この目標を達成するために、児童は心情や場面のようにす味いながら読み、効果的に用い

られている表現について、自分の考えをまとめる必要がある。

そこで、児童に心情や場面をとらえさせるには、物語の設定を理解させ、物語に出てくる地名や登場人物などに関係のある場所を地図帳で見つけさせることが、効果的だと考えられる。そうすることで、大造じいさんの心情やその場面をより深く理解させることができる。また、話のあらすじがつかみにくい児童に対しての手助けにもなる。

ここでは、第1時で地図帳を用いて、文章に出てくる「栗野岳」を調べさせるところから学習をスタートする。さらに、ガンが渡り鳥であることを理解させるために、どこからどこまで飛んでいくのか、そのルートを確認する際に、地図帳を活用する。

3 物語の舞台をつかむ

第1時では、物語を一読後、「この物語に出てくる栗野岳はどこにあるのか」を問い、『楽しく学ぶ小学生の地図帳』(以下、地図帳) p.19~20で「栗野岳」が鹿児島県にあることを確認する(図1)。鹿児島県の話だとわかると、地元の児童は、「霧島山の中にある。湧水町とえびの市(宮崎県)の境にある土地」



図1 『楽しく学ぶ小学生の地図帳』 p.20

などに気づき、物語をより身近に感じることができる。また、作者の椋鳩十は25歳から亡くなるまで鹿児島県で暮らし、教員や鹿児島市立図書館の館長などを歴任し、始良市に記念館があるほど鹿児島県にゆかりの人であることを紹介することで、物語と作者のつながりをつかむことができる。

4 渡り鳥のルートを確認する

物語に出てくるガンは、渡り鳥である。この渡り鳥は、どうやって鹿児島県の栗野岳までやってくるのか、そのルートを押さえることで、大造じいさんが残雪との戦いをどれほど待ち望んでいたのか、理解を深めることにつながる。

そこで、渡り鳥には、「夏鳥」と「冬鳥」がいることを紹介する。4年生の理科の学習を想起させながら、冬暖かい南の国で越冬し、春の日本に渡り子育てする「夏鳥」（ツバメなど）と、日本で越冬し、春になると北の国に渡り子育てする「冬鳥」（カモやガンなど）がどのようなルートで日本にやってきているのか、地図帳で確認することで、渡り鳥のイメージをつかませることができる（図2）。

地図帳p.53～54のアジア・オセアニアの地図をもとに、「4年生の理科で学びましたが、ツバメは、どのルートを飛んできたか覚えてありますか」と問い、「南の国から飛んできて」ということに気づかせ、フィリピンやインドネシアなどから飛んできてくることを確認する。また、「ここから出てくるガンは冬鳥ですが、どこからやってくるか、知っていますか」と問い、「北の国からやってくる。ロシアあたりから飛んできてくる」ことに気づかせ、そのルートを調べさせる。その際、実際の飛行距離を測らせると、長い距離を飛んできてくる

ことや、命がけで渡っていることを理解させることができる。

補足として、渡り鳥が渡る理由は、多くの場合、食べ物を求めて渡ると考えられていることや、話のなかに出てくるガンは、江戸時代は、日本各地で見られたが、現在は宮城県の登米市と栗原市にまたがる伊豆沼など北日本や日本海側で観察されるだけで、九州では見られなくなり、また日本への飛来数も少なくなっていることを説明する。合わせて、減少の原因は1970年ごろまで続けられていた狩猟と考えられており、現在では狩猟は禁止されていること、近年のラムサール条約などの湿地の保護により少しずつだが、飛来数が増えてきてはいることも補足することで、より物語の設定を理解することができる。



5 おわりに

地図帳の活用方法は、無限大である。今回、国語科において地図帳の活用を提案したが、児童の学習の理解を深めるために、他教科でも活用について考えていくと、その必要性はきわめて高いといえる。今後も、さらなる活用方法について検討していきたいと思う。

*先生方へ：右ページは、児童のみなさんと一緒にお読みいただけます。

地図帳から発見！探検隊

乗ってみたいな！～世界の乗り物～

神戸女子大学文学部 准教授 佐藤 浩樹

★世界の長距離鉄道を調べてみよう

『楽しく学ぶ小学生の地図帳』（以下、地図帳）の世界のページには長距離鉄道のイラストが多く掲載されています。まず目に入るのがシベリア鉄道です（地図帳p.53）。モスクワーウラジオストクという世界一長い鉄道区間（約9,200km）を約1週間かけて走るロシア号が代表列車です。シベリア鉄道はロシアの貨物・旅客輸送を担うとともに外国からの旅行客も多く、モンゴル、中国などロシア以外の国との直通列車も走っています。

オーストラリアには、アデレードからダーウィンまでオーストラリアを縦断するザ・ガン号、シドニーとパースの間を走るインディアン・パシフィック号があります（p.54）。インディアン・パシフィック号はトランスコンティネンタル鉄道ともいわれ、世界一長い直線区間（478km）の鉄道として有名です。南アフリカ共和国にはロボスレイル号という豪華寝台列車が走っています（p.58）。国内路線のほかに、ケープタウンとタンザニアのダルエスサラームなどを結ぶ国際路線もあります。

★世界の高速鉄道を調べてみよう

日本の新幹線とライバル関係にあるフランスの高速鉄道がTGVです（p.59）。TGVは

1981年に新幹線から17年遅れてパリーリヨン間が開業し、新幹線を上まわる時速を記録して世界の注目を集めました。現在はフランス国内路線を充実させる一方、フランスと多くの国を結んでいます。ヨーロッパには、ほかにもユーロトンネルを通過してロンドンとパリやブリュッセルを結ぶユーロスターなどさまざまな高速列車が走っています。

★産業学習や歴史学習でも地図帳の活用を

地図帳には、オーストラリアからの鉄鉱石や石炭の運搬船（p.53～54）、サウジアラビアなどの中東諸国から石油を運搬するオイルタンカー（p.55～56）のイラストと航路が掲載されています。5年生の貿易の学習では、日本の輸出入の主題図（p.71）も併せて地図帳を積極的に活用した学習を展開できます。

また、歴史学習でも地図帳を活用できます。p.55～56には黒船のイラストと日本へやってきた航路がのっています。また、p.64にはペリーの出港地がのっており、ペリーが大西洋経由で日本へやってきたことがわかります。このことからアメリカ合衆国がアジアへの進出をめざして太平洋航路を開拓するための寄港地を求めて日本に開国を迫ったことが理解できます。そして、岩倉使節団が横浜から太平洋航路で最初の訪問国アメリカ合衆国へ渡り、開通したばかりの大陸横断鉄道（p.63～64）でサンフランシスコからワシントンD.C.へ向かったことを取りあげると、地理との関連を図った世界とのかかわりを感じられる歴史学習になります。

注目！

●指導者専用サイトには、右ページのPDFデータも掲載しています。ぜひご活用ください。

子供と地図に親しもう

地図帳から発見！探検隊



『楽しく学ぶ小学生の地図帳』 p.54



ち ず ちやう はっけん たんけんたい
地図帳から発見！探検隊

の せ かい の も の 乗ってみたいな！～世界の乗り物～

こうそくてつどう テーゼーペー

高速鉄道 TGV (フランス)



かいだ テーゼーペー
▼2階建てのTGV デュプレックス
(写真：アフロ)

テーゼーペー
TGVはフランスが世界に誇る高
速鉄道です。名前は「とても速い列
車」という意味のフランス語からつ
けられました。通常、最高速度、時
速300kmで走っています。

こうそくてつどう こくない
高速鉄道はフランス国内だけでな
く、フランスとベルギー、ルクセン
ブルク、ドイツ、スイス、イタリア、
スペインを結んでいます。



かくやす テーゼーペー ねん がつ はつちやく
▲格安TGV 2017年12月よりパリ発着
になったウィゴ。通常のTGVの5分
の1ほどの運賃で乗ることができる。

(写真：Sipa Press/amanaimages)



テーゼーペー かいりやう しやりやう
▲TGVを改良した車両でベルギー、オラ
ンダ、ドイツ方面を走るタリス

(写真：アフロ)

↑『楽しく学ぶ小学生の地図帳』59～60ページを見てみよう！

もっと！地図帳で乗り物を探そう

- ★ロシア → シベリア鉄道 
- ★南アフリカ共和国 → ロボスレイル号 
- ★アメリカ合衆国 → 大陸横断鉄道 

都道府県に親しもう！

クロスワードをやってみよう

創価大学教育学部 教授 吉田 和義

★地名は座標軸

日本各地からさまざまなニュースが届けられる。そのとき、児童がこのできごとは「どこの都道府県で起きたことなのかな？」と場所に興味をもつことが何よりも大切だろう。できごとの場所を地図に位置づければ、位置関係を理解することができるようになる。いくつかの地名を理解することにより、それらを手がかりに容易に日本地図上の位置関係をとらえられる。

また、社会的事象の分布を説明するには、地名や方位が必要となる。自動車の組み立て工場が立地する地域を説明する際には、「愛知県とその周辺地域に分布する」というように地名を使って分布の広がりを示す。都道府県名をはじめとする地名は、位置をとらえるときの座標軸の役割を果たす。

★お気に入りの都道府県

児童がお気に入りの都道府県をもつことを勧めたい。お気に入りとは、その都道府県に親しみがあがり、名称と位置ならびに特色やすばらしさがわかる都道府県である。例えば、まず自分が住んでいる都道府県があげられる。そのほかに、祖父母や親戚が暮らす都道府県、応援しているサッカーチームの本拠地のある都道府県、大好きな果物が生産される都道府県などが考えられる。それらは日本の広がりをとらえるときの核となる。クロスワードパズルなどのクイズやゲームを通して、新しいお気に入りの都道府県が見つかるかもしれない。さらに、お気に入りの都道府県の隣はどこの都道府県か調べてみる。このような作業を通して、都道府県に関する知識がいつそう広がる。

★特色と関連づけて覚える楽しさを味わおう

ここでは、上記にあげたなかからクロスワードパズルを取りあげる。たて、よこのヒントを手がかりに、地図帳で都道府県のクロスワードパズルの答えを探すことによって、位置や特色が自然に無理なくわかるようになる。

日本は一般に北海道地方、東北地方、関東地方、中部地方、近畿地方、中国地方、四国地方、九州地方の8地方に区分される。それぞれの都道府県がどこの地方に属するか、地図帳を見ながら確かめる。また、それぞれの地方にいくつの都道府県が属するか数えてみる。北海道1、東北6、関東7、中部9、近畿7、中国5、四国4、九州8となり、数が最も多いのは中部地方9、少ないのは北海道地方1である。

地図帳『楽しく学ぶ小学生の地図帳』の絵記号から都道府県で生産される農産物や工業製品を探すことも楽しい。p.26「①四国地方」の徳島県を見れば、四国山地を中心に、「ゆず🍊」「すだち🍊」「しいたけ🍄」の絵記号を、吉野川沿岸に広がる徳島平野では「にんじん🥕」「れんこん🍠」「さつまいも🍠」の絵記号を見つけることができる。農産物の種類が豊富なようすが読み取れる。

特色を探す活動を通して、覚える楽しさがますます広がっていく。

右ページの解答

1



2

1. わらうしかご (順不同)
2.

し	ら	か	わ	ご	う
---	---	---	---	---	---

 (白川郷)
3. 岐阜県

注目!

- * 右のページは、児童用です。複写してお使いください。
- * 指導者専用サイトでは、ほかのクロスワードも掲載しています。あわせてご活用ください。

地図帳で わくわく ワークシート	都道府県に親しもう！ クロスワードをやってみよう	年	組	番
		名前		

1 たて・よこのヒントをもとに地図帳から都道府県名をさがして、ひらがなで書いてみよう。

たてのヒント

- ① <例> 東北地方で1番面積が広がっています。(地図帳44～46, 73～74ページを見てみよう)
- ② 近畿地方にあり、むかし(平安時代から江戸時代まで)都のあったところで、鹿苑寺(金閣寺)などの有名なお寺があり、毎年たくさんの観光客がおとずれています。(27～30, 73～74ページ)
- ③ 九州地方にあり、今も噴火をつづける桜島が有名です。(19～20, 73～74ページ)

よこのヒント

- ア. 関東地方にあり、日本で2番目に面積の広い霞ヶ浦という湖があります。(35～38, 72ページ)
- イ. 四国地方にあり、すだちの生産量が日本一です。(25～26, 73～74ページ)
- ウ. 中国地方にあり、学生服の生産量が日本一です。(23～24, 73～74ページ)

①ア

い	★	②	ウ	③★		
★わ				★		
て		★				
		イ		★		

■地図にぬってみよう！

- クロスワードでさがした都道府県(①②③アイウ)を青でぬってみよう。
- ②③の都道府県を赤でぬってみよう。

2 ★の文字を組み合わせると、日本にある世界文化遺産の名前になります。地図帳31～32ページを見ながら順にやってみよう。

1. ★の文字を書き出してみよう。

2. ならびかえて、世界文化遺産の名前を書いてみよう。

--	--	--	--	--	--

3. それはどこの都道府県にあるか、地図帳で調べて漢字で書いてみよう。



観光をテーマに地図を使ってみよう！

地図帳で「観光読み」

→社会資本（インフラ）を学ぶ旅プランづくり

玉川大学教育学部 教授 寺本 潔

① 地図帳で「観光読み」

『楽しく学ぶ小学生の地図帳』（以下、地図帳）ならではの活用法として、観光の視点から各種の地図記号をまるでそこを旅したかのように読む手法を紹介したい。筆者が推奨したい「観光読み」とは、児童にその土地での観光行動や楽しみを想像させるようにうながす手法である。試みに栃木県を例に、紹介しよう（表1、図1）。

このうち、本稿では土木の記号や交通の記号に着目したい。めだつ鉄道や高速道路だけではなく、灯台やダム、トンネル、埋立地、港湾、防波堤など土木構造物は暮らしや産業を支える社会資本（インフラストラクチャー）とよばれ、営々と日本人が国土に建造してきた努力の証である。新学習指導要領でも3年生は市、4年生は県の学習と

明確化され、市のような移り変わりや県内の災害履歴、先人の働きから教訓を引き出す視点が強まっている。

② 静岡県・大井川のインフラを学ぶ旅

SLが復活運転した静岡県島田市を発着する大井川鉄道をご存じだろうか。それまで筏や船で川を下り、徒歩や馬で峠道を行き来するしかなかった地域の生活をこの鉄道の開通が一変させた。蒸気機関車の走る光景は力強く、魅力に富んでいる。鉄道ファンに限らず、乗ってみたいくなる。最近ではきかんしゃトーマス号も子供たちに大人気だ。島田といえば、江戸時代の東海道「越すに越されぬ大井川」で有名な川越えがあった場所だ。江戸時代、旅人を肩や輦れんだいに乗せて川を渡す仕事があったという。その後、近代に入り大井川には、土

表1 地図帳で「観光読み」のポイント（栃木県を例に）

記号や土地利用	【観光読みの素材】 → 想像させる観光行動や楽しみ方の例文
農業・水産業・林業の産物記号 交通の記号	【東北新幹線をたどりつつ】 → 那須塩原駅で下車し、那須ハイランドパークでコースターに乗り、高原の秋風を感じておいしい牛乳を飲む。
歴史の記号	【日光の社寺・東照宮を見つけたら】 → 日光杉並木（♫）もあわせて、徳川家康の偉大さと日光街道を歩いて参詣した江戸の人々の旅に思いをはせる。
土木の記号	【鬼怒川上流に四つのダムと発電所の記号を見つけたら】 → 五十里湖の美しい風景を愛でつつ、電源開発への先人の努力を学ぶ。
環境の記号	【低地に広がる渡良瀬遊水地を見つけたら】 → ラムサール条約登録湿地でバードウォッチングや釣りを楽しむ。



図1 『楽しく学ぶ小学生の地図帳』 p.35～36 ①関東地方

観光をテーマに地図を使ってみよう！

さまざまな地図活用の広場



写真1 大井川に架かる橋（筆者撮影）

1928（昭和3）年に建設されたトラス橋（桁部分に細長い部材を三角形に繋いだ構造の橋）。土木学会選奨土木遺産指定の碑の背後に見える橋の連続するスパンが美しい。開通時は地域の人々が提灯行列で祝ったようである。

木学会による推奨土木遺産に認定された美しい橋が架けられた（写真1）。

社会資本には、大別して交通・土木・産業の3分野がある。この内、地図帳で読み取りやすいのは、交通の記号だが、土木の記号も見逃せない。用水や橋、トンネル、港湾、ダムや発電所のおかげで各地の産業が成り立つからだ。3・4年社会科で扱う地域の農林水産業の背景には、新田開発や治水、築港に尽力した先人が必ずいる。さらに5年「我が国の農業・工業」の成り立ちにも土木や交通インフラが関与している。最近では、工場やダム自体を観光する産業観光やダムカードを収集する土木ファンも誕生している。

③ ダムと発電所を地図で見つける

島田の地名の西隣にある金谷に人さし指を置いて、鉄道沿いに大井川を遡ってみよう。すると本川根や寸又峡あたりから、いくつもダム（)や水力発電所（)の記号が読み取れる（図2）。

大井川鉄道は、本来は日本屈指の急流と水量を誇る大井川での電源開発と森林資源の活用を目的に、1925（大正14）年に創立された。この鉄道で資材を運び川に建設されたダムと水力発電所で生



図2 『楽しく学ぶ小学生の地図帳』 p.32 ①中部地方

まれた電力が家々の電灯をともし、ラジオや映画館の上映という文化の向上はもちろん、地元の林業や茶業の発展にも寄与した。明治から昭和前期にかけて類似の物語は全国各地にあり、いま産業発展やものづくりをそのルーツも含めて学ぶ旅が人気となっている。

文化庁が進める日本遺産指定も地域発展のストーリーを学ぶ観光が醍醐味だ。歴史と地理を学びつつ地域の産業遺産を観光する楽しみ方は、娯楽というより、学習面が強いため初学者にはハードルが高いものの、学ぶと奥が深い。例えば、NHK大河ドラマ「西郷どん」に登場した尚古集成館事業（製鉄や電信、紡績工場）は島津斉彬の産業振興への先見性が読み取れて感動する。

◆観光授業の玉手箱



- ① 「観光読み」を通して、いろいろな地図記号から観光行動や楽しみ方を想像できる。
- ② 地図帳に掲載されたダムや発電所を手がかりに地域の産業や文化の発展物語を学ぶ意義は大きい。
- ③ 産業観光は、歴史と地理の結節点で学ぶ観光であり、地図活用が不可欠である。



県境の不思議

富山大学人文学部 准教授 大西 宏治

『楽しく学ぶ小学生の地図帳』(以下、地図帳)を開くと、1ページ目に「都道府県の区分」についての地図が掲載され47都道府県の県境¹⁾を確認することができます。日本の広がりや地域の特徴を学ぶうえで、47都道府県の位置と県庁所在地の名称を知っていることが、きわめて重要な役割を果たすことを先生方も十分に理解していると思います。さて、都道府県名を取りあげて授業を進めていくとき、都道府県境に対してとても敏感に反応する児童は少なくないでしょう。大人でも境界線になぜかしら心ひかれるものがあります。そこで今回のこのコーナーでは、県境にまつわる話を進めていきます。

1. 都道府県のはじまり

私たちが当たり前と思っている県境はいつからあるのでしょうか。

小学6年生では社会科で歴史を扱うなかで、明治維新に「廃藩置県」(1871年7月)が行われたことを学びます。全国の藩を廃止して県を置き、中央集権的国家をつくりあげようとした。そのときに、北海道には開拓使を置き、東京、京都、大阪は府としました。そして、302県が全国に設置されました。ただ、大小さまざまでしたし、飛び地が錯そうしました²⁾。そこで、府県の統合が進められ、1871年11月までに1使、3府、72県となりました(図1)。

その後も区画は変わり、1888年に1道、3府、43県となりました。このように廃藩置県でまたたくまに47都道府県となったわけではなく、さまざまな経緯があって現在の県境ができています。

さて、この境界ですが、それ以前は律令制による行政区分である畿内七道に分けられていました。都のある周辺を畿内とし、それ以外の地域を七道にまとめていました。畿内や七道は国が集合したもので、国どうしの境目には現在の県境の原型になるものが数多く存在しています(『楽しく学ぶ小学生の地図帳』p.69~70③むかしの境界)。

2. 飛び地の発生

川が県境であったり、山の稜線が県境であったりすれば、「県境は何かの境目で決まる」と容易に理解できます。しかし現実の県境はそれほど単純ではありません。また、古くから同じ境界線を利用しているのかといえは必ずしもそうではありません。

1) 町田市と相模原市の境界変更

例えば、川を境界線にしようと思っても、河川改修で蛇行していた流路が直線化すると飛び地が発生します。東京都町田市と神奈川県相模原市の間には河川改修の結果、たくさんの飛び地が出ました。それを2016年12月にある程度まで整理しました(図2)。

2) 和歌山県北山村

和歌山県の北山村は村ごと飛び地になっていま

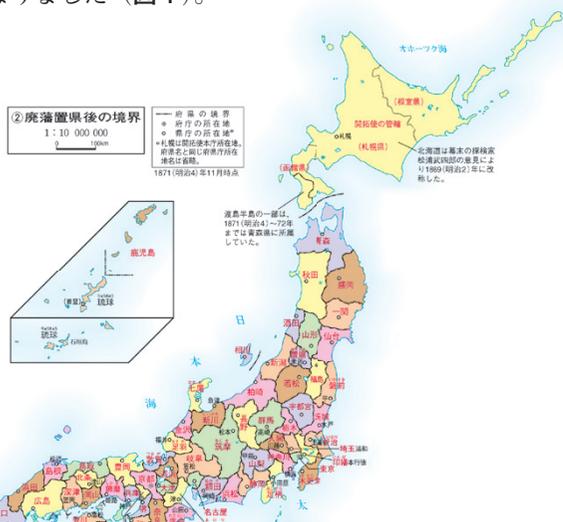


図1 廃藩置県後の境界 『地歴高等地図』p.84 (高等学校用地図帳)

地図・地理豆知識

さまざまな地図活用広場

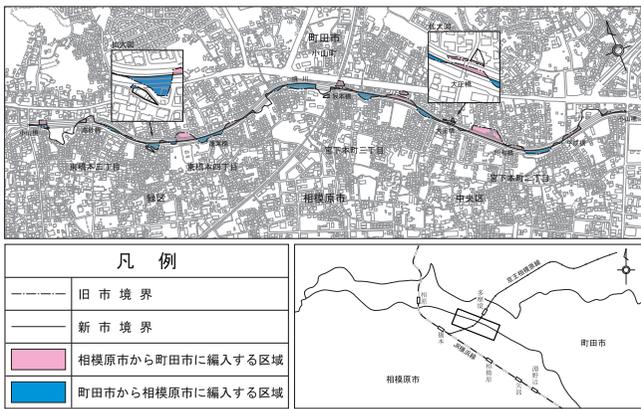


図2 町田市と相模原市の境界変更(相模原市ホームページより)

す(図3)。なぜでしょうか？ もともと、北山村は林業が主産業で、材木をいかだにして下流へ運搬していました。北山川が熊野川(新宮川)に流れ込み、和歌山県の新宮市に到達します。そのため、北山村と新宮市は強いつながりがあり、住民の意思により和歌山県に編入されました³⁾。

しかし、図4をみてください。紀伊の国は和歌山県から現在の三重県の一部を含んでいます。もし紀伊の国がすべて和歌山県になっていたら、飛び地は発生しなかったでしょう。

このように飛び地が生まれるにはさまざまな地



図3 和歌山県の飛び地
『楽しく学ぶ小学生の地図帳』 p.28



図4 むかしの境界(現在の和歌山県周辺)
『楽しく学ぶ小学生の地図帳』 p.69

域の要因があります。それを児童が調べることで、県境にさらに興味をもってもらえるかもしれません。

3. ショッピングセンター内の県境

ショッピングセンター内にも県境があります。奈良県と京都府の県境です。イオンモール高の原店内には県境があります。かつては山林が広がっていたところでした。店舗内をみると、奈良県と京都府の境目が示されていて、簡単に両県をまたぐことのできるユニークな空間になっています(図5)。ショッピングセンターの8割は京都府になっています。税金などは面積で按分しています。事故や事件はどちらが担当するのでしょうか。気になるところです。



図5 イオンモール高の原を通過する県境
(左) 地図(国土地理院電子地形図25000)
(右) 写真(筆者撮影)

県境をみると、その土地の歴史や地域的なつながりがわかります。副読本や学校図書館にある市町村史などを少しだけ開いてみると県境についてのおもしろい話があるはずですよ。児童と一緒に調べてみてはいかがでしょうか？

- 1) 県と県の境目だけでなく、都と県、府と県の境界も今回は県境とよびます。
- 2) 江戸時代に各藩がさまざまな理由で飛び地をもっていました。
- 3) 西村まさゆき(2018)：『ふしぎな県境-歩ける、またげる、愉しめる』中公新書 中央公論新社

注目!

編集部より

- 大西先生に解説していただきたい地図・地理の疑問を募集します!
- 同封のアンケート用紙、または、指導者専用サイトの「地図・地理豆知識」のコーナーまでお寄せください。



開いてみよう！世界の DOOR

“スポーツのめがね”をかけて

“アジアの DOOR”を開いてみよう

～2020オリンピック・パラリンピックに向けて～

東京学芸大学名誉教授 次山 信男

(1) 太平洋周辺の17のDOORを!

『DOORドア-208の国と地域がわかる国際理解地図-』（以下『DOOR』）を開くと、建築物、自然の風景、古代の遺跡、食べ物、民族衣装、祭り、産業、交通、人物……など、その国の人々のくらしのようすが、イラストに簡単な解説をつけて取りあげられています。「スポーツ」も、そのなかの一つです。

『DOOR』①アジアを開いてみると、50の国々が並んでいますが、ここではとくに、東京オリンピック・パラリンピックと関係づけて、日本に近く、そして、太平洋周辺の17の国・地域を取りあ

げ、見ていくことにします。（右の『DOOR』①アジアp.1「ページの構成」参照）

教室にいる6年生の子供たちは、17の国・地域をながめるためにさっそく地図帳（『楽しく学ぶ小学生の地図帳』p.53～54）を開きます。そして“太平洋周辺の17のDOOR”を開いてみようと思いをあげます。

(2) 17のDOORをとらえる子供たちの“目”

さっそく、子供たちから声が上がります。

1 まず、はじめは日本に目をつけたグループの声です。

「わたしたちの日本は、サッカー、野球、柔道、相撲だけしか出ていませんが、日本にも、バスケットボールやバレーボール、卓球や体操など、オリンピックでさかんに活躍しているスポーツが多くあるのに……どうして？」

2 次に、ほかのスポーツに比べて圧倒的にさかんなサッカーに目をつけたグループの声です。

「この太平洋の地域には、ほかのスポーツと比べてサッカーがさかんな国が多いですね！」

“太平洋周辺の17のDOOR”のスポーツ（各国・各地域掲載のスポーツイラスト）一覧

『DOOR』①アジアより

国・地域名	スポーツ名						
日本	サッカー			野球		柔道	相撲
中国	サッカー	バスケットボール			卓球	体操	太極拳
香港						ラグビー（香港セブンス*）	香港サイクロソン
台湾		バスケットボール		野球	卓球		
韓国	サッカー			野球		テコンドー	ゴルフ
北朝鮮	サッカー					テコンドー	
モンゴル						ブフ（モンゴル相撲）	
ベトナム	サッカー					ダーカウ（羽根けり）	
ラオス						ベタンク（球投げ）	
カンボジア						バレーボール	ポッカタオ（伝統武術）
タイ	サッカー					セバタクロ	ムエタイ（キックボクシング）
ミャンマー	サッカー					チンロン（ボールけり）	
マレーシア			バドミントン			セバタクロ	
シンガポール	サッカー				卓球	クリケット	
ブルネイ			バドミントン				
フィリピン		バスケットボール				ボクシング	ビリヤード
インドネシア			バドミントン			サーフィン	ダイビング

2020東京オリンピック種目
* 7人制ラグビーの大会

こうせい
● ページの構成

※地域の場合も同様です。

国名
国の概要
国旗の説明

DATA:
基本的な統計資料を掲載しています。
正式国名
首都
人口
面積
人口密度
おもな言語
おもな宗教
通貨

人口と面積はDemographic Yearbook 2016などを、言語と宗教はCIA World Factbookなどを出典としています。

IOCコード: 国際オリンピック委員会 (IOC) における国名のコードです。

スポーツ



国の位置

国のあいさつ:
「こんにちは」と「ありがとう」を各国の言葉で紹介しています。

ことばカード

コラム: 衣食住、慣習、JAPAN, お国自慢、Sports、祭り、伝説、歴史、政治、動植物、などのテーマを文章で紹介しています。写真を掲載している国もあります。

隣国へのページリンク

イラストと解説: 食べ物、衣装、建物、遺跡、産業、交通、動植物、自然、人物、祭り、スポーツなどを解説付きでえがいています。

「DOOR」①アジア p.1 「ページの構成」

17の内、8か国もあるよ。ほかのスポーツは多くても3か国だもの……何かわけがありそうだね!」

3 3番目は、自分たちの先生方が、放課後によくバドミントンの試合をしているのを見ています子供たちの声です。

「DOORを見ると、アジアの南の方にバドミントンのさかんな国がまとまっているようだよ。マレーシアやブルネイ、インドネシアがさかんだというのは、どんなわけがあるのだろう?」

4 台湾と韓国が、日本と同じように野球がさかんなことに目をつけた子供たちの声です。

「お父さんが話していたのだけれど、野球はアメリカ(合衆国)から入ってきたスポーツだって……。野球のさかんな国が、日本に一番近くの台湾と韓国なのは、何かわけがありそうだ!」

5 柔道や相撲は、日本の武道といわれているスポーツで、柔道はオリンピック種目だけど、相撲がオリンピック種目に入っていないのはなぜだろうと考えたグループの声です。

「日本の大相撲を見ていると、モンゴル出身の力士がたくさんいるね。モンゴルにはブフといって日本の相撲によく似た格闘技があるらしい! 横綱の白鵬もモンゴル出身なんだって!」

(3) オリンピック・パラリンピックに、いろいろな「目」を

2020年に東京でオリンピック・パラリンピックが開かれるにあたって、“アジアのDOOR”を活用して、わずかですが、何かが見えてきたように思います。いろいろな“切り口=DOOR”を開けて、オリンピック・パラリンピックを楽しんでみてはいかがでしょうか。



DOOR (ドア)

—208の国と地域がわかる国際理解地図—

- 1 アジア
 - 2 ヨーロッパ
 - 3 アフリカ
 - 4 北アメリカ
 - 5 南アメリカ・オセアニア
- 好評発売中!
マラソン
2019年2月
発売予定!

2018年10月
発売予定!



本体価格: 各 2,800 円 (税別)

AB判 総ふりがな・ハードカバー

監修: 中村和郎, 次山信男, 滝沢由美子

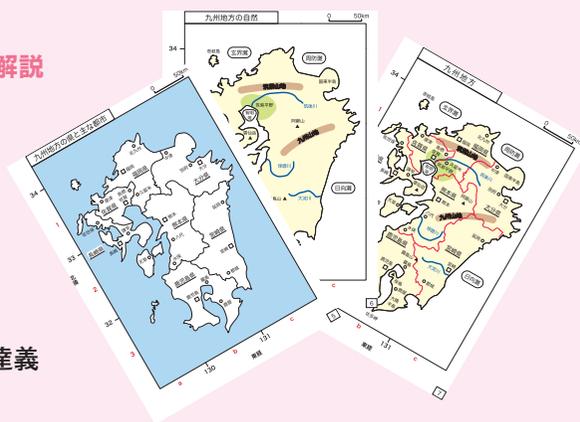
発行: 地図情報センター 発売: 帝国書院

弊社WEBサイトへ



拡大し、情報を精選した 学習用地図（日本・世界） 作成の取り組み

筑波大学附属視覚特別支援学校 丹治 達義



はじめに

社会科の学習において、地図は地域を理解するうえで欠かすことはできません。地理ばかりでなく歴史や政治経済の動きなどを学ぶなかで、多面的に社会を理解するための一つの重要な道具となります。私は視覚特別支援学校(盲学校)で、主に中高生に社会科(地理)を指導していますが、視覚に障害のある児童・生徒についてもその重要性はなんら変わりありません。しかし、とくにそのような児童・生徒が地図を用いた学習をする場合、いわゆる「一目見て」瞬時に地図の全体像を把握することは当然難しく、また地図上の多くの情報のなかから必要な箇所を検索するには多くの時間が必要で、困難を伴います。その結果、児童・生徒が地図学習や地図自体に抵抗感をもつケースが多く見られます。

使いやすい地図帳を

●点字使用者のために

これらの課題を解決するために、盲学校の社会科教員を中心に組織された「日本視覚障害社会科教育研究会」(以下「研究会」)が、まずは点字を使用している児童・生徒を対象とし、2008年に『点字版基本地図帳(日本編,世界編)』の開発を行いました。この地図帳は現在も、点字を使用する児童・生徒、また成人の方々にも広く利用されています。

●弱視の児童・生徒のために

その後、「研究会」のプロジェクトとして、

弱視の児童・生徒を対象として、2013年度から『拡大文字版地図帳』の開発に向け研究を進めてきました。これまでも弱視の児童・生徒向けの地図帳はいくつか開発されてきましたし、いわゆる「拡大教科書」としての地図帳もあるのですが、全般的に掲載情報の量が多い、線がたどりにくい、色の識別がしにくい、など多くの課題がありました。そのため、この地図の開発には先述した『点字版基本地図帳』をベースに、掲載する情報量を精選し、またフォントや色使いなどについて当事者との議論を交えながら作成することとしました。この結果、2014年度に日本地図(28枚)が、また2016年度末に世界地図(38枚)がいちおうの完成を見ることができました。この地図は、弱視をはじめとする視覚に障害のある子供たちだけでなく、学習にさまざまな課題を抱える子供たちにも応用できる可能性があると考え、本稿ではその全体像について、ご紹介したいと思います。

拡大文字版地図帳

●使いやすさのための工夫

この『拡大文字版地図帳』は、B4判に印刷して利用することを考え、文字サイズは14ポイント、「ヒラギノ丸ゴシック」のフォント表示を原則とし、大きく読み取りやすくしています。また、文字は原則横書きか縦書きとし、視認性に配慮しています。

内容としては、中学校社会科の学習に対応できるようにしていますが、とくに日本地図は小

学生が利用することも考慮し、掲載事項を吟味しています。

日本の各地図は、必ず図の左上にタイトル、右上に縮尺が入るようにしました。また図の範囲を明確にするため、図の部分を枠線で囲い、その外側に緯度・経度、ページ番号などを明示しました。どの地図もこれらの情報の位置を固定することで、検索性を高めています。

日本地図では、原則として8地方区分にもとづいて、「県と都市」、「自然」、「県と都市・自然を合成した地図」の3種類の地図を作成しています。また、「日本の領域」「南西諸島」など、紙幅の関係で全体的な範囲を取りあげにくい図も積極的に採用しています。本号別冊資料では、サンプルとして8地方のなかの「九州地方（沖縄県を除く）」を取りあげています。ぜひご参照ください。

日本地図の「県と都市」（別冊資料①）の地図は、都道府県ごとに、**県名と都道府県庁所在地を含む人口上位三つの都市にしぼって都市名を記載**しています。それ以外に社会科学習に必要な基本的な都市名については、最小限の範囲で追加しています。

世界地図では、州を基本としそれをさらに細分化した地域ごとに「国・首都・都市」、「自然」の2種類の地図を作成しています。

「国・首都・都市」（図1①）は、国名を必ず記し、首都名（スペースの都合で書けない場合は首都の位置のみ）を示しています。小さな島国など、地図に表しにくい場合も、別図として地域を拡大した地図を作成し、すべての国について一度は地図中に示すようにしています。

「自然」（別冊資料②、図1②）の地図は、日本地図・世界地図ともに重要事項に限定し、また色分けや記号・線の使用についても、**検索性を重視し、情報量を精選**しています。

また詳細については、〈参考文献〉に詳述し

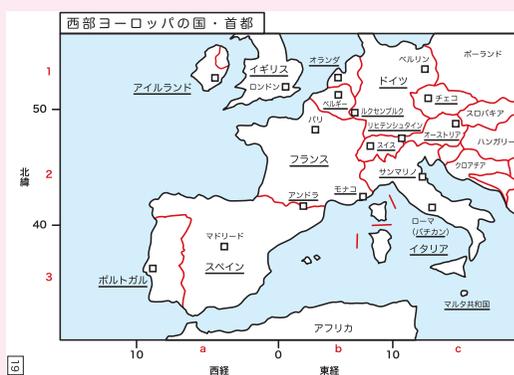
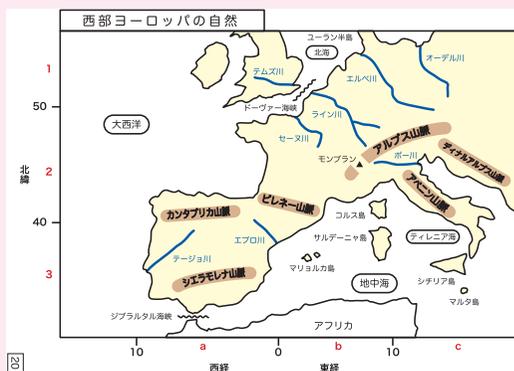


図1 西部ヨーロッパの例 ①「国・首都・都市」



②「自然」

●別冊資料の『拡大文字版地図帳』九州地方①②③、および図1の西部ヨーロッパの地図①②は、指導者専用サイトにPDFを掲載しています。ぜひご覧ください。

ていますので、ご参照いただければ幸いです。

おわりに

現在この地図は、「研究会」を中心に、社会科学をはじめとする教育現場での授業の際の使用に限ってお渡しをしており、またその結果（どのような授業に取り組んだか、児童・生徒はどう使用し、どう感じているか）について整理する予定です。この地図の利用を希望される方は、当研究会までご一報いただければと思います。

日本視覚障害社会科教育研究会
連絡窓口

shikakukenkkyu@teikokushoin.co.jp

〈参考文献〉

丹治達義（2018）「拡大版基本地図（世界・日本）の開発」：『視覚障害教育ブックレット』Vol.36, ジェアース教育新社

「レイヤー機能」で土地利用のようすを読み取ろう！

帝国書院 資料編集部

私が小学生のころ、地図帳の記載要素（都市記号、川、高速道路、線路など）をいくつか取りあげ、トレーシングペーパーで書き取る作業をしたことがあります。トレースしたものを重ねてみると、人口の多い都市記号の周辺に駅や高速道路、そして工業の記号があり、「人口が多い→工場がある→都市間が鉄道や高速道路でつながる」という、それまで地図帳だけを見ては気づかなかったことを発見することができました。

トレーシングペーパーを使った作業は準備に手間がかかってしまいますが、デジタル地図帳を使えば同様の作業を児童の前で簡単に再現できます。それが「レイヤー機能」です。地図帳は土地利用、地形、交通、都市名・都市記号等の要素を重ね合わせて作成しています。デジタル地図帳では、この必要な要素だけを抜き出すことが可能です。

図1はレイヤー機能を使って庄内平野の河川と水田の関係を知りやすく表したものです。こうすることで、「庄内平野という平らな地形がある」→「そこに最上川を中心にあんなの河川が流れ込んでいる」→「米は平らで水が豊富なところでの栽培が向いている」→「ゆえに庄内平野では米づくりがさかん」という農業のようすを、地図帳から容易に読み取ることができるようになります。

なお、図2のようにレイヤー機能を使わずに地図帳の庄内平野にあたる部分を緑色の線で囲み、次にこの地域で最も大きな河川である最上川を太



レイヤー機能で表した庄内平野の河川と水田との関係



図2

水田の範囲や河川などの要素をなぞる

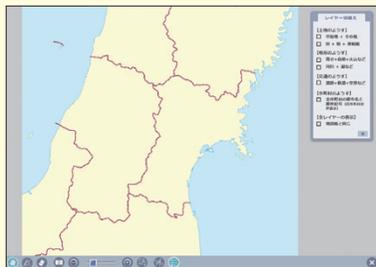
操作手順

デジタル地図帳「楽しく学ぶ小学生の地図帳」のレイヤー機能を使う

←① トップページ（もくじ）の「レイヤー切替」をクリックして選択画面を表示



←② 表示したい都道府県・地方を自由に選択



←③ 表示したいレイヤーを自由に選択

青線でなぞり、その他の河川を細青線でなぞることも可能です。しかし、地図帳にはほかにもいろいろな要素があり、その中から重要なものを見つけるのは私たち大人が思うほど簡単ではないようです。私も実際に小学生に地図帳の指導をすることがあり、痛感しているところです。レイヤー機能を使うことによって要素を焦点化すれば、土地利用のようすをわかりやすく児童に伝えることができるようになります。

レイヤー機能には、土地利用（市街地、田、畑、果樹園）、地形（高さ、自然、火山、河川、湖）、交通（道路、鉄道、空港）、市町村（都市名と都市記号）を切りかえる機能があります。授業の内容に応じてこれらを使い分ければ、より児童にわかりやすい表現ができます。ぜひお試しください。